



平成31年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年7月10日

上場会社名 株式会社MORESCO 上場取引所 東
 コード番号 5018 URL <http://www.moresco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 赤田 民生
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 竹内 隆 TEL 078-303-9010
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成31年2月期第1四半期の連結業績（平成30年3月1日～平成30年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第1四半期	6,968	4.8	583	2.8	648	8.4	422	18.8
30年2月期第1四半期	6,648	1.6	567	19.1	598	6.9	355	△2.1

(注) 包括利益 31年2月期第1四半期 181百万円 (△36.4%) 30年2月期第1四半期 285百万円 (67.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第1四半期	43.60	—
30年2月期第1四半期	36.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第1四半期	27,187	17,195	56.1	1,577.51
30年2月期	27,257	17,339	56.2	1,584.28

(参考) 自己資本 31年2月期第1四半期 15,263百万円 30年2月期 15,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	20.00	—	25.00	45.00
31年2月期	—	—	—	—	—
31年2月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

31年2月期(予想)第2四半期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	7.4	2,450	5.2	2,750	5.8	1,700	4.8	175.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期1Q	9,675,800株	30年2月期	9,675,800株
② 期末自己株式数	31年2月期1Q	697株	30年2月期	648株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期1Q	9,675,145株	30年2月期1Q	9,667,352株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

平成30年7月17日に、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
3. 補足情報	7
(1) 製品およびサービスに関する情報	7
(2) 海外売上高	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が継続しているものの、原油価格の上昇による企業収益の圧迫が懸念されます。また、海外経済についても、総じて底堅く推移したものの、アメリカの保護主義的な通商政策の台頭により世界経済全体が不安定化しつつあります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、売上高は6,968百万円（前年同期比4.8%増）となりました。利益面では原材料価格の上昇等により売上総利益は利益率の低下を余儀なくされたものの、増益を確保したことにより営業利益は583百万円（前年同期比2.8%増）、経常利益は648百万円（前年同期比8.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は422百万円（前年同期比18.8%増）となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

①日本

（特殊潤滑油）

主力のダイカスト用油剤は、顧客での好調な生産状況に加え新製品の拡販により、切削油剤は国内における既存顧客への増販および新規顧客の獲得により、売上は共に前年同期を上回る実績となりました。

（合成潤滑油）

高温用潤滑油は、自動車ベアリング用グリース基油用途での売上が顧客での在庫調整等により前年同期を下回った一方で、食品および建材向けの売上が好調に推移したことにより、またハードディスク表面潤滑剤についても、出荷数量は減少したものの高価格品への移行が進んだことにより、共に前年同期並みの実績となりました。

（素材）

流動パラフィン、ポリスチレン可塑剤用途での売上が好調に推移したことにより、前年同期を上回りました。

（ホットメルト接着剤）

粘着用途での売上は、既存顧客での増販および新規顧客獲得により好調に推移した一方で、主力の衛生材用途での売上が顧客での販売減の影響を受け、前年同期を下回ったことにより、ホットメルト接着剤全体では前年同期を下回る実績となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は5,236百万円（前年同期比3.1%増）、セグメント利益は359百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

②中国

当第1四半期連結累計期間においては、自動車生産台数が前年同期比微減で推移する中で、特殊潤滑油の売上は概ね前年同期並みの実績となりました。また、ホットメルト接着剤は、粘着、自動車およびバスマット用途での売上が大幅に増加したことから、前年同期を上回る実績となりました。

この結果、当セグメントの売上高は843百万円（前年同期比6.8%増）、セグメント利益は83百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

③東南／南アジア

自動車生産台数が前年同期比増で推移する中で、切削油剤、作動油、ダイカスト用油剤の売上は前年同期を上回りました。また、ホットメルト接着剤についても、既存顧客での拡販および新規顧客の獲得により前年同期を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は1,159百万円（前年同期比7.8%増）となりましたが、インドネシアルピアの対ドル相場下落による原価率の上昇およびインド子会社における先行費用の発生等により、セグメント利益は112百万円（前年同期比14.2%減）となりました。

④北米

主力のダイカスト用油剤の売上は前年同期並みの実績であった一方で、熱間鍛造潤滑剤は顧客での在庫調整の影響を受け、前年同期を下回る実績となりました。

この結果、当セグメントの売上高は185百万円（前年同期比10.3%減）、セグメント利益は5百万円（前年同期比37.9%減）となりました。

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,715	3,408
受取手形及び売掛金	7,011	6,741
商品及び製品	2,384	2,552
原材料及び貯蔵品	1,796	1,848
その他	372	598
貸倒引当金	△25	△24
流動資産合計	15,253	15,122
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,151	3,073
機械装置及び運搬具(純額)	1,713	1,725
土地	2,427	2,423
その他(純額)	736	1,016
有形固定資産合計	8,027	8,237
無形固定資産		
のれん	729	697
その他	785	738
無形固定資産合計	1,514	1,435
投資その他の資産	2,462	2,393
固定資産合計	12,004	12,065
資産合計	27,257	27,187
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,239	4,319
短期借入金	1,769	1,704
未払法人税等	179	218
賞与引当金	466	251
その他	1,141	1,543
流動負債合計	7,794	8,035
固定負債		
長期借入金	1,329	1,182
退職給付に係る負債	418	402
その他	378	372
固定負債合計	2,124	1,957
負債合計	9,918	9,992
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,098	2,098
資本剰余金	1,958	1,958
利益剰余金	10,748	10,928
自己株式	△1	△1
株主資本合計	14,804	14,984
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104	76
為替換算調整勘定	423	202
退職給付に係る調整累計額	△2	1
その他の包括利益累計額合計	524	279
非支配株主持分	2,011	1,933
純資産合計	17,339	17,195
負債純資産合計	27,257	27,187

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
売上高	6,648	6,968
売上原価	4,305	4,549
売上総利益	2,342	2,418
販売費及び一般管理費	1,775	1,835
営業利益	567	583
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	61	46
為替差益	—	1
その他	8	22
営業外収益合計	74	74
営業外費用		
支払利息	5	5
為替差損	27	—
その他	11	5
営業外費用合計	43	10
経常利益	598	648
税金等調整前四半期純利益	598	648
法人税、住民税及び事業税	214	228
法人税等調整額	△37	△68
法人税等合計	177	160
四半期純利益	420	488
非支配株主に帰属する四半期純利益	65	66
親会社株主に帰属する四半期純利益	355	422

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年5月31日)
四半期純利益	420	488
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	△30
為替換算調整勘定	△120	△269
退職給付に係る調整額	4	3
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	△11
その他の包括利益合計	△136	△307
四半期包括利益	285	181
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	250	176
非支配株主に係る四半期包括利益	35	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南/南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,620	753	1,073	202	6,648	—	6,648
セグメント間の内部 売上高又は振替高	457	37	3	4	500	△500	—
計	5,077	790	1,075	206	7,148	△500	6,648
セグメント利益	334	82	130	8	554	14	567

(注) 1. セグメント利益の調整額14百万円には、セグメント間取引消去16百万円、たな卸資産の調整額△3百万円および貸倒引当金の調整額△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南/南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,861	768	1,154	185	6,968	—	6,968
セグメント間の内部 売上高又は振替高	375	75	6	—	456	△456	—
計	5,236	843	1,159	185	7,423	△456	6,968
セグメント利益	359	83	112	5	558	25	583

(注) 1. セグメント利益の調整額25百万円には、セグメント間取引消去14百万円、たな卸資産の調整額11百万円および貸倒引当金の調整額△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

インド子会社であるMORESCO HM&LUB INDIA PRIVATE LIMITEDにおいて先行費用が発生したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを「日本」、「中国」、「東南アジア」および「北米」の4区分から、「日本」、「中国」、「東南/南アジア」および「北米」の4区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 補足情報

(1) 製品およびサービスに関する情報

当第1四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年5月31日)

外部顧客への売上高	金額(百万円)	前年同期比(%)
化学品事業	6,954	104.8
特殊潤滑油	3,130	108.7
合成潤滑油	700	98.0
素材	952	110.9
ホットメルト接着剤	1,778	99.9
その他	395	97.9
賃貸ビル事業	13	100.0
合計	6,968	104.8

(2) 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年5月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I. 海外売上高(百万円)	2,430	223	32	2,685
II. 連結売上高(百万円)				6,968
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	34.9	3.2	0.5	38.5

(注) 1. 地域区分は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア……………中国、インドネシア、タイ、シンガポール

北米……………米国、メキシコ

その他……………アラブ首長国連邦

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。